

防犯設備士・総合防犯設備士向け 新情報誌の発行に寄せて

総合防犯設備士委員会 委員長 武富 正隆



いつも当協会の活動に御理解、御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。総合防犯設備士委員会委員長の武富です。

このたび、当協会では、資格を更新する又は更新された防犯設備士・総合防犯設備士の皆様に防犯に関する最新技術、ニュース、お役立ち情報のほか、活躍されている防犯設備士・総合防犯設備士の活躍状況などを紹介する情報誌を年2回出版することになりました。

そこで、当総合防犯設備士委員会では、この情報誌の趣旨に沿って情報の提供に一役買うことといたしました。

防犯設備士・総合防犯設備士の皆様の中にはその道の専門家が多数いらっしゃいますので内容によってはまさに“釈迦に説法”的感、無きにしもあらずですが、視点を変えれば違った見え方もしますので読むだけの価値があるといつていただけるような情報誌になりますよう委員一同努めますので今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、第一回目は、当協会の専門委員会の概要及び当委員会の概要と、委員会の活動目的及び活動内容について御報告したいと思います。

【専門委員会の概要】

当協会には13の専門委員会があり、専門委員会は、協会の目的に沿った事業を実施するため、専門的見地から活動を行う常設の機関が必要であると認めたときは、理事会の決議を得て、専門委員会を置くことができると定款に規定されており、また、専門委員会の組織及び運営に関する事項は、理事会の決議を得て、代表理事が定めるとも規定されています。

【総合防犯設備士委員会の概要】

当総合防犯設備士委員会はその専門委員会のうちの一つで、制度事業（防犯設備士制度、RBSS認定制度）を行う4つの委員会の一つということになります。

委員会は、委員長1名、副委員長1名、委員5名及び事務局1名の計8名で構成されています。事務局を除き、全員総合防犯設備士で、会社経営者・役員が5名、

会社の中堅幹部が2名となっています。委員の年齢構成では70代が2名、60代が2名、50代が2名、40代が1名で、全員が総合防犯のプロとして現役で活躍しています。委員会活動に興味、関心のある方は総合防犯設備士でなくとも委員会活動をすることができますのでぜひ当委員会に御参加ください。

【総合防犯設備士委員会の活動目的】

総合防犯設備士委員会は、制度事業である総合防犯設備士の資格に関わるテキスト及び試験問題作成等に関わる検討を行い、防犯設備士の育成、監理、監査、コンサル等が出来る総合防犯設備士の育成を行なっています。

【総合防犯設備士委員会の活動概要】

総合防犯設備士に関する調査・研究活動を行っています。具体的には、

①総合防犯設備士更新講習の検討

当委員会では更新講習に必要なカリキュラムの検討、作成などを行い、新たに始まる総合防犯設備士更新講習の実施に向けて防犯設備士委員会との連携を図っていきます。

②総合防犯設備士の活躍の場の創出策検討

当委員会の主要な検討課題である総合防犯設備士の活躍の場は何かについて、今年度もテキスト改訂（索引の追加など）と平行して検討し、協会へ具体案の提案を行っていきます。

【防犯設備士・総合防犯設備士の皆様へ】

防犯設備士は平成3年度に誕生して既に25年が経過し今や27,000名を超えております。また、総合防犯設備士は平成13年度に誕生して15年が経過しておりますがまだ400名にも達していません。当総合防犯設備士委員会では“総合防犯設備士になってよかった”といわれるような魅力ある資格づくり、活躍の場の創出に向けて今後も真剣に取り組んでいきますのでどうぞ御支援を賜りますようお願い申し上げます。